

みなさんこんにちは。11月の入り急になりまして。前回お話ししました“チャレンジドフェスティバル”も2日間とも快晴でしたが、日陰や夕方はかなり冷え込んで、みんな寒そうにしていました。皆さんは風邪をひいていませんか？

では少し気分だけでも暖くなるように、南の島のお話をします。私はたまに沖縄の石垣島あたりに行きます。石垣島は沖縄のもっと南の八重山諸島というところの一つの島です。何年前にも一度お話ししたかもしれませんが、先日行ったときに新しい発見がありましたので忘れないうちにお話しします。今回は石垣島のまた西にある“西表島”のお話です。西表島は八重山諸島の中でも一番大きな島で、周囲は140キロもあります。“いりおもて”と言って皆さんは何か思い出しますか？そうです“いりおもてやまねこ”という猫の一種がこの島の天然記念物です。私は見たことがありませんが、15年くらい住んでいる人は2回見たとおっしゃっていました。その“いりおもてやまねこ”ともう一種類、西表島には天然記念物がいるそうです。それは“かんむりわし”といいます。これまた、“かんむりわし”という、私のように年齢の言った人は、ボクシングの元世界チャンピオンの具志堅用高さんを思い出します。具志堅さんは石垣島の出身で、今はバラエティー番組に出ています、すごい人でした。なんと今回私はその“かんむりわし”に遭遇しました。西表島の仲間川をゆっくりカヤックで上っているときに、マングローブの林の上に、どう見ても“わし”のような鳥がいるので、ガイドさんに聞いてみたところ、なんと！！“かんむりわし”でした。聞くとまだ子供のようで、たまたま人のいるところに出てきてしまったようでした。いつも海ばかりみて船を漕いでいるので、久々の感動でした。見た目の印象は、白い斑点が見え、本土の“わし”よりやさしい感じがしました。やさしいけど強いという点で、具志堅さんのあだ名になったのでしょうか？そんな“かんむりわし”がとまっていたマングローブは、皆さん聞いたことがあるかもしれませんが、海水と淡水(川の水)が混ざるところに生える植物です。しかし、マングローブという木があるわけではないそうです。そういう植物の総称がマングローブというそうです。マングローブは奄美大島が最北の生息地とされていますが、西表のマングローブは種類も多く大きいので、これまた国の天然記念物とされているそうです。しかし、このような自然の残る八重山や沖縄が最近話題になるのは、領土の問題や基地の問題です。先日も沖縄の県知事選が行われました。そして今月は衆議院議員選挙があります。突然のことで皆さんも迷っているかもしれませんが、投票は民主主義の国での皆さんの大切な権利です。行ける方は是非投票して、皆さんの気持ちを伝えてください。よろしく願いいたします。

所長 佐々木章吾

